

平成 27 年度

事業報告書

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

学校法人 聖泉学園

平成 27 年度（2015）事業報告

概要

本学は昭和 60 年(1985)に設立された聖隷学園聖泉短期大学に起源をもち、その時の全人教育に基づく「社会奉仕と地域貢献」を建学の精神として継承しています。この教育理念は、入学式の学長式辞や新年度初めの全 1 年生を対象とした学長講話の中で、学園設立の歴史とともに紹介され、教職員に対しては全学集会や FD 研修会で共有し、理解を深めています。

大学は、平成 15 年（2003）に人間学部人間心理学科を開設し、平成 23 年（2011）には新たに看護学部を開設しました。看護学部の開設にあたっては、一般社団法人水口病院からの多大な寄付金の提供と水口病院への学校用地の売却により設置経費を確保しました。

平成 28 年（2016）3 月には人間学部が 10 期生、看護学部は 2 期生、別科助産専攻は 1 期生を送り出しました。平成 27 年（2015）4 月からは大学院看護学研究科と別科助産専攻を開設しました。

沿革

昭和 60 年(1985)4 月	学校法人聖隷学園聖泉短期大学が開学
平成 4 年(1992)12 月	学校法人聖 ^ペ トロ学園に経営を移管
平成 15 年(2003)4 月	聖泉大学人間学部人間心理学科を開設 聖泉短期大学を短期大学部に名称を変更
平成 20 年(2008)4 月	聖泉大学人間学部キャリア創造学科を開設
平成 22 年(2010)4 月	学校法人聖泉学園に名称を変更
平成 23 年(2011)4 月	聖泉大学看護学部看護学科を開設
平成 27 年(2015)4 月	聖泉大学大学院看護学研究科を開設 聖泉大学別科助産専攻を開設

本学が目指す大学像

本学は、教育理念にもみられるように開学以来、人間理解と地域貢献を重視した教育研究をおこない、地域に根ざし、地域から親しまれ、地域に貢献する大学を目指しています。看護学部は、県内私立大学初の看護職養成機関として、人間理解のために教養や創造性、思考力を高めるとともに、近隣施設での実習を通して看護能力を磨き、自ら考え主体的に行動し、地域社会に貢献できる看護師の育成を目指しています。また、人間学部は、学科・専攻を超えて心理学を基盤とした人間理解を目指した教育をおこない、人材の育成に取り組んでいます。同時に少人数の特色を活かし、学生ひとり一人のニーズに合ったきめ細かい教育指導をおこなっています。

大学院看護学研究科では、地域から医療従事者間の調整やマネジメント力の持った看護職が求められるなか、看護実践リーダーとして多職種チームにおけるマネジメント能力を持ち、専門知識と実践能力の高い看護職を育成しています。また、別科助産専攻では、高度化、複雑化、多様化する周産期医療、生殖補助医療などに対し、専門性の深化や役割の広がりに対応できる助産専門職として、自ら学び続け、自己研鑽し、研究していく能力を育成しています。

(1) 学生ひとり一人に対応した教育

学生が他者を理解する豊かな心と人間力を身につけるよう、教員が学生との対話に努め、学生ひとり一人の努力を促し、個性を伸ばす教育をおこなっています。このため、単に知識や技術を教えるだけでなく、学生の学外施設への派遣や地域の人々との交流を促進し、学生の要望と個性に応じた種々の支援を実践しています。

(2) 社会を見つめた研究

大学では、基礎的・独創的な研究が大切ですが、同時に研究結果が社会にどのように結びつき役立つかを考えることが不可欠です。大学が専門分野で地域の教育研究活動の拠点となるよう努力し、教員は常に社会を見つめた研究を進めています。

(3) 地域に貢献する大学

これからの大学は、地域で存在価値のある大学でなくてはなりません。本学は、建学の精神である地域に貢献する大学を目指し、大学に蓄積された知識・技術の提供や施設の開放だけではなく、地域の人々と交流し、共に学ぶことを目指しています。

設置する学校の内容

聖泉大学 (セイヤウダク)

学部学科等名	開設年度	入学定員	収容定員	現員	備考
	年度	人	人	人	
大学院 看護学研究科修士課程	平成 27	6	6	6	
大学院 計		6	6	6	
人間学部 人間心理学科	平成 15	75	320	244	
人間キャリア創造学科	平成 20			17	平成 24 年度 学生募集停止
看護学部 看護学科	平成 23	80	320	334	
聖泉大学 計		155	640	595	
別科 助産専攻	平成 27	10	10	10	
合 計		171	656	611	

(平成 27 年 5 月 1 日現在)